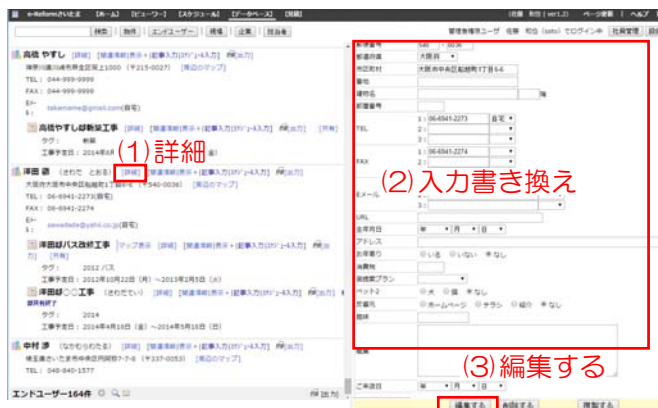


データを編集する



- (1) 編集するデータの詳細をクリックします。
- (2) 右側に編集画面が表示されます。
- (3) 修正後、編集するをクリックします。
- (4) 右上のリスト更新をクリックします。

画面右上 (4) リストを更新する

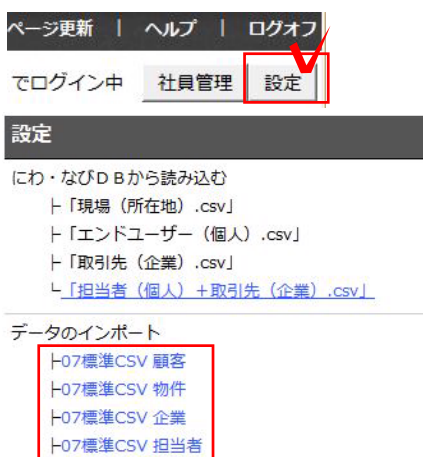


※e-Boardフル版のみの機能です。

データベースの移行

e-Board（フルバージョン）をお使いの方は現在ご利用中のデータベースから名前や住所、電話など基本情報をe-Boardへエクセルを経由して一括でデータ移行が出来ます。

※e-BoardOneでは出来ません。データベースを一括で移行したい場合はオーセブンへお問い合わせ下さい。



物件 | エンドユーザー | 現場 | 企業 | 担当者

【フィールド例】

| | | | |
|------|-------------------------------------|---------------------------|-------------------------------------|
| 生年月日 | 年 | 月 | 日 |
| お年寄り | <input type="radio"/> いる | <input type="radio"/> いない | <input checked="" type="radio"/> なし |
| ペット | <input type="radio"/> いぬ | <input type="radio"/> 猫 | <input type="radio"/> 犬と猫 |
| | <input checked="" type="radio"/> なし | | |

【テーブル例】 ※e-Boardフルバージョンのみ

| 名前 | 続柄 | 生年月日 | 備考 |
|----|----|----------|----|
| | | 年 月 日 本日 | |

| 金額 | |
|-----|--------|
| 材料 | 1500 円 |
| 工事 | 500 円 |
| 小計 | 2,000 |
| 消費税 | 100 |

データベースのフィールドの作成

5つのデータベースそれぞれに新たな入力欄を追加できます。

例えばエンドユーザーのデータベースに左のようなフィールド（項目の入力欄）や、テーブル（複数のフィールドをまとめた表）を作成出来ます。

※e-BoardOne でテーブルの作成はできません。

1つだけ選択できるタイプ

ペット いぬ 猫 犬と猫 なし

e-Reformさいたま [ホーム] | [ビューワ] | [スケジュール] | [データベース] ✓

検索 | 物件 | エンドユーザ ✓ | 現場 | 企業 | 担当者

エンドユーザ-128件 ✓

右画面下

表示フィルタ

グループ1 グループ2

データベースに入力欄を追加・編集する ✓

データベースに入力欄を追加・編集する ✓

(4) 項目名

(5) 文字・選択肢

| ▼項目名 | ▼タイプ | ▼表示順 |
|----------|--------|----------------------------------|
| ペット | 文字・選択肢 | 999 |
| ▼連携用コード | 設定1 | 設定2 |
| udof_196 | 犬 | ネコ |
| | | その他 <input type="checkbox"/> 設定4 |

(6) ~ (8) 選択項目

フィールド追加・編集 ✓

フィールドの作成

※選択肢の中から1つだけ選択させたい場合
(ラジオボタンタイプ)

(1) データベースの『エンドユーザー』をクリックします。

(2) プラスのボタンをクリックします。

(3) 右に新規入力ページが表示されますので一番下にある『データベースに入力欄を追加・編集する』をクリックします。

(4) 項目名を入力します。(ペット)

(5) タイプを選択します。(文字・選択肢)

(6) 設定1に選択項目を入力します。(犬)

(7) 設定2に選択項目を入力します。(ネコ)

(8) 設定3に選択項目を入力します。(その他)

※最初は3つまでの設定ができます。

4つ以上作りたい場合は設定4にチェックをいれます。後から4つ目を追加します。

(9) 下の方にあるフィールド追加・編集ボタンをクリックします。

趣味

(4) 項目名 (5) 文字・選択肢

| ▼項目名 | ▼タイプ | ▼表示順 |
|----------|----------------------|----------------------|
| 趣味 | 文字・選択肢 | 999 |
| ▼連携用コード | 設定1 | 設定2 |
| udef_196 | <input type="text"/> | <input type="text"/> |

↑何も入力しない

フィールド追加・編集

(文字の入力タイプ) ※文字を自由に入力したい場合

左のように文字を入力する欄を作ります。
データベースの入力欄の追加・編集画面を表示させます。

(1) 項目名を入力します。(趣味)

(2) タイプを選択します。(文字・選択肢)

(3) フィールド追加・編集ボタンをクリックします。

作成できるフィールドの種類

フィールドのタイプについての説明です。

生年月日 年 ▼ 月 ▼ 日 ▼

【年月日】

ご来店 年 ▼ 月 ▼ 日 ▼ 時刻 10 ▼ : 0 ▼

【日時】

営業時間 -- ▼ : -- ▼

【時刻】

着工 年 ▼ 月 ▼

【年月】

予算 万円

| ▼項目名 | ▼タイプ |
|----------|-------------------------|
| 予算 | 金額 |
| ▼連携用コード | 設定1 |
| udef_220 | <input type="text"/> 万円 |

スペース

文字(円など)

【金額】入力欄の前後に文字を入れられます。
設定1に文字を入れると、前に表示。設定2に文字を入れると後ろに表示されます。
※設定2に文字を入れる場合は、設定1にスペースを入れてください。

現在困っている事

【文章】

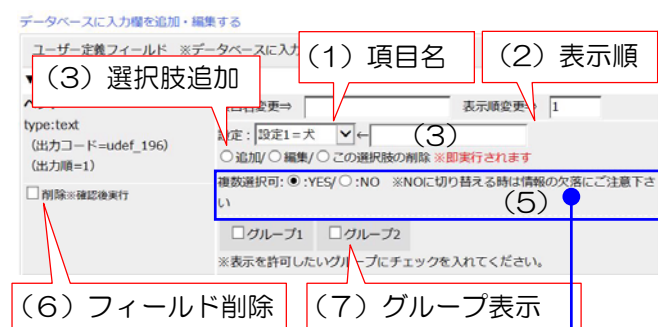
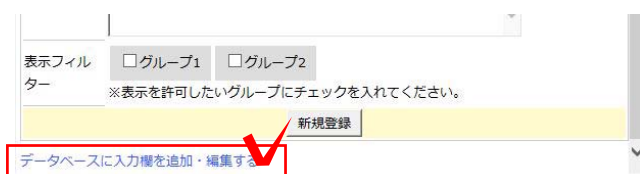
| 金額 | |
|----|----------------------------|
| 材料 | <input type="text"/> 150 円 |
| 工事 | <input type="text"/> 50 円 |
| 小計 | 200 |

【計算】フィールドに計算式を入れることができます。



テキスト テーブルの作り方 P31 参照

フィールドの編集画面の説明



YES 【複数選択可・チェックボックス】

ペット 犬 ネコ その他 犬と猫

NO 【1つのみ選択・ラジオボタン式】

ペット いぬ 猫 犬と猫 なし

NO (ドロップダウンリスト) 【1つのみ選択・プルダウン式】

ペット ▼
いぬ
猫
犬と猫

(1) フィールドの項目名（ペット）を変更したい場合、ここに入力をして、『フィールド追加・編集』ボタンをクリックします。

(2) 新しく追加したフィールド同士の表示順位を変更することができます。1と入力すれば一番上へその後は番号順に並びます。

(3) 選択枝の文字を追加入力できます。

(4) 左図の(3)に選択枝の文字を入力し、追加にチェックを入れて、『フィールド追加・編集』ボタンをクリックすると選択枝が追加されます。

設定のプルダウンですでに入力した選択枝を選び(3)に文字を入れ、編集にチェックを入れて、『フィールド追加・編集』ボタンをクリックすると選択枝が変更されます。

また、設定のプルダウンで削除したい選択枝を選び、この選択枝の削除にチェックを入れて、『フィールド追加・編集』ボタンをクリックすると選択している選択枝が削除されます。

(5) 複数選択可のYESで『フィールド追加・編集』ボタンをクリックすると1つしか選択できないラジオボタンが複数選択できるチェックボックスに変わります。

さらにNO（ドロップダウンリスト）を選択して『フィールド追加・編集』ボタンをクリックすると選択枝がプルダウンで選べるようになります。

(6) 削除にチェックを入れて『フィールド追加・編集』ボタンをクリックすると、削除警告（赤く表示）が出ます。さらに削除にチェックをして『フィールド追加・編集』ボタンをクリックするとフィールドが完全に削除されます。チェックボックスタイプの場合は、なしという選択枝は出てきませんので、必要であれば追加してください。

(7) このチェックでグループごとに表示、非表示の設定ができます。

※e-Boardフル版のみの機能です。

テーブルの作り方

※複数の入力欄(フィールド)をまとめられます。

| 金額 | |
|-----|--------|
| 材料 | 1500 円 |
| 工事 | 500 円 |
| 小計 | 2,000 |
| 消費税 | 100 |

※テーブルに入力した情報は、検索が詳細までできない場合もありますので、あとから検索利用したい場合は、テーブルではなく、上記のフィールドにて1項目ずつ入れるようにしてください。また、テーブル内に別のテーブルを作成すると検索除外となりますのでご注意ください。

| 家族構成 | | | |
|------|----|----------|----|
| 名前 | 続柄 | 生年月日 | 備考 |
| | | 年 月 日 本日 | |

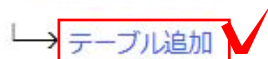


左のようなテーブルの作り方です。

※1つ入力すると、自動で下に入力欄が追加される仕様です。

- (1) データベースをクリックします。
- (2) 右の『設定』ボタンをクリックします。
- (3) 『エンドユーザー』のテーブル追加をクリックします。

エンドユーザー (e-Board標準テーブル)



『エンドユーザー』の子テーブル

設定名

表示名 (4)

タイプ (5)

親テーブル 07BR_ENDUSER

表示順

表示フィルター さいたま店 千葉店
※表示を制限する場合はチェックを入れてください。

入力者 佐藤 和也

利用可

登録する (6)

- (4) 表示名にタイトルを入力します。(家族構成)

(5) タイプは『リストタイプ』を選択します。
※横一列にフィールドを並べることができます。

- (6) 『登録・更新』ボタンをクリックします。

次に入力欄(フィールド)を作ります。

(7) ユーザー定義フィールドの新規登録に項目名を入力します。(名前)

(8) タイプは『文字・選択肢』を選びます。
『フィールド追加・編集』をクリックします。

(9) さらに続けて入力欄を作成します。項目名を入力します。(続柄)

(10) タイプは『文字・選択肢』を選びます。
『フィールド追加・編集』をクリックします。

| ▼項目名 | ▼タイプ | ▼表示順 |
|---------|------------|------|
| 材料 (7) | 金額 (8) | 999 |
| ▼連携用コード | 設定1 | 設定2 |
| udef_35 | (9) 円 (10) | 設定4 |



| ▼項目名 | ▼タイプ | ▼表示順 |
|-----------|----------|------|
| 生年月日 (11) | 年月日 (12) | 999 |
| ▼連携用コード | 設定1 | 設定2 |
| udef_57 | | |

フィールド追加・編集

| ▼項目名 | ▼タイプ | ▼表示順 |
|---------|-------------|------|
| 備考 (13) | 文字・選択肢 (14) | 999 |
| ▼連携用コード | 設定1 | 設定2 |
| udef_58 | | |

フィールド追加・編集

(11) 続けて項目名を入力します。(生年月日)

(12) タイプは『年月日』を選択します。
『フィールド追加・編集』ボタンをクリックします。

(13) 続けて項目名を入力します。(備考)

(14) タイプは『文字・選択肢』を選びます。
『フィールド追加・編集』ボタンをクリックします。
これで完成です。

| | |
|-----|--------|
| 金額 | |
| 材料 | 1500 円 |
| 工事 | 500 円 |
| 小計 | 2,000 |
| 消費税 | 100 |

左のような計算できるフィールドの作り方です。

テーブルを作ります。

(1) データベースをクリックします。

(2) 右の『設定』ボタンをクリックします。



エンドユーザー (e-Board標準テーブル)

→ テーブル追加

(3) 『エンドユーザー』のテーブル追加をクリックします。

(4) 表示名にタイトルを入力します。(金額)

(5) タイプは『標準タイプ』を選択します。
※縦一列にフィールドが作られます。

(6) 『登録・更新』ボタンをクリックします。

『エンドユーザー』の子テーブル

設定名: udt_2

表示名: 金額 (4)

タイプ: 標準タイプ (5)

親テーブル: 07BR_ENDUSER

表示順: 99

表示フィルター: さいたま店 千葉店

※表示を制限する場合はチェックを入れてください。

入力者: 佐藤 和也

利用可:

登録する: 登録・更新 (6)

テーブルが出来たので、
次は入力欄(フィールド)を作ります。

| ▼項目名 | ▼タイプ | ▼表示順 |
|---------|--------|--------|
| 材料 (7) | 金額 (8) | 999 |
| ▼連携用コード | 設定1 | 設定2 |
| udef_35 | (9) | 円 (10) |

フィールド追加・編集

(7) ユーザー定義フィールドの新規登録に
項目名を入力します。(材料)


(8) タイプは『金額』を選択します。

(9) 設定1にスペース1つを入れます。

(10) 設定2に「円」と入力します。

『フィールド追加・編集』ボタンをクリックし
ます。

| ▼項目名 | ▼タイプ | ▼表示順 |
|---------|---------|--------|
| 工事 (11) | 金額 (12) | 999 |
| ▼連携用コード | 設定 1 | 設定 2 |
| udef_36 | (13) | 円 (14) |

フィールド追加・編集 

(11) さらに新しい入力欄（フィールド）を作成します。項目名を入力します。（工事）

(12) タイプは『金額』を選択します。

(13) 設定1にスペース1つ入れます。

(14) 設定2に円と入力します。

『フィールド追加・編集』ボタンをクリックします。

フィールドの設定

ユーザー定義フィールド ※データベースに入力欄を追加できます

▼項目名 編集

材料 項目名変更⇒ 表示順変更⇒

type:currency
(出力コード=udef_35)
(出力順=999)

設定：設定1= ←

追加/ 編集/ この選択肢の削除 ※即実行されます

削除※確認後実行

複数選択可: :YES/ :NO/ :NO (ドロップダウンリスト)

さいたま店 千葉店

※表示を制限する場合はチェックを入れてください。

工事 項目名変更⇒ 表示順変更⇒

type:currency
(出力コード=udef_36)
(出力順=999)

設定：設定1= ←

追加/ 編集/ この選択肢の削除 ※即実行されます

削除※確認後実行

複数選択可: :YES/ :NO/ :NO (ドロップダウンリスト)

さいたま店 千葉店

※表示を制限する場合はチェックを入れてください。

▼ユーザー定義フィールドの新規登録▼

| ▼項目名 | ▼タイプ | ▼表示順 |
|---------|-----------|--------------|
| 小計 (15) | 計算 (16) | 999 |
| ▼連携用コード | 設定 1 | 設定 2 |
| udef_37 | plus (17) | udef_35 (18) |
| | | udef_36 (19) |

(15) 続けて新しい入力欄（フィールド）を作成します。

項目名を入力します。（小計）


(16) タイプは『計算』を選択します。

(17) 今回は、材料と工事を合計するので、設定1に『plus』と入力します。

(18) 設定2には材料のフィールドコードを入力します。（上記材料フィールドの青枠内）

(19) 設定3には工事のフィールドコードを入力します。（上記工事フィールドの青枠内）

『フィールド追加・編集』ボタンをクリックします。

フィールド追加・編集 

小計 項目名変更⇒ 表示順変更⇒

type:calculation
(出力コード=udef_37)
(出力順=999)

設定：設定1=plus ←

追加/ 編集/ この選択肢の削除 ※即実行されます

削除※確認後実行

複数選択可: :YES/ :NO/ :NO (ドロップダウンリスト)

さいたま店 千葉店

※表示を制限する場合はチェックを入れてください。

▼ユーザー定義フィールドの新規登録▼

| ▼項目名 | ▼タイプ | ▼表示順 |
|----------|-------------|--------------|
| 消費税 (20) | 計算 (21) | 999 |
| ▼連携用コード | 設定 1 | 設定 2 |
| udef_38 | caltax (22) | udef_37 (23) |
| | | |

(20) 続けて新しい入力欄（フィールド）を作成します。

項目名を入力します。（消費税）

(21) タイプは『計算』を選択します。

(22) このフィールドは小計で出た金額の消費税額を表示するので設定1に『caltax』と入力します。

(23) 設定2には小計のフィールドコードを入力します。（上記小計フィールドの青枠内）

『フィールド追加・編集』ボタンをクリックします。

フィールド追加・編集 